



ぐんまちゃん家でブリックスナインを試食宣伝 濃厚な味わいとしっかりとした歯応えに驚きの声も

実施概要

- 日時／3月6日(火)～7日(水)
- 場所／ぐんまちゃん家2階(東京都中央区銀座)
(水沢うどんランチイベント内)
- 主催／東京園芸情報センター
- 協力／JAにっただみどり、JA全農ぐんま、
ぐんま総合情報センター

本県自慢の高糖度トマト「ブリックスナイン」を、都内の一般消費者に向けてそのおいしさを伝えイメージアップと消費拡大につなげるとともに、その名前と産地の認知度向上を図るため、東京園芸情報センターでは銀座ぐんまちゃん家にて試食宣伝を行い、併せて消費者アンケートを実施しました。

■甘さと酸味のトマトらしい濃厚な味わい、そして歯応えある食感が好評

出荷最盛期を迎えている本県JAにっただみどり産の高糖度トマト「ブリックスナイン」をランチイベント来場者へ試食提供し、そのおいしさや産地のPRと併せてその食味評価やトマトの消費に関するアンケートを実施しました。

「ブリックスナイン」の食味について右表の5つの項目で5点満点評価を受けたところ、甘さは平均4.2点、酸味(の強さ)は2.8点、甘さ・酸味のバランスは4.1点、味の濃さは4.0点で、総合的なおいしさの評価は4.3点となりました。おいしさ(総合評価)については9割近くの方が5または4点と評価しており、4つの評価項目以外にも、食感や風味、見た目なども含めた総合的な食味の評価が非常に高い結果となりました。

試食した方からは、甘さとともに酸味がしっかり感じられる甘酸バランスを評価するとともに、皮や果肉のしっかりとした歯応えがトマトらしくておいしいと驚きの声があるなど好評で、どこで購入できるのか?という問合せも多数ありました。一方で、「皮が硬く口に残る、むいた方がよい」との意見もあり、皮や果肉の硬さには賛否が分かれました。

そのほかの感想等は次のとおり。

- ☑ 味が濃くて、歯応えがあり、おいしかった。
- ☑ 果肉がしっかりしていて食べごたえがあった。
- ☑ トマトの強い酸味が苦手だったが、フルーツのようなこのトマトならこれから食べたい。
- ☑ 昔の露地物のトマトのようにさわやかな青味もあり、かつ甘みもしっかりしていておいしかった。
- ☑ 皮が固く、口に残るのが気になった。

「ブリックスナイン」の食味評価(点)

甘さ	4.2
酸味	2.8
甘さ・酸味のバランス	4.1
味の濃さ	4.0
おいしさ(総合評価)	4.3

※5点満点評価



■おいしさの評価が高いが、商品の知名度は低い。都内での消費拡大に期待

トマトは数多くの種類が流通し、消費者の評価基準も高まっているなかで、今回の食味評価の結果では「ブリックスナイン」の評価は高く、皮や果肉の硬さを気にする方がいる一方で、それがおいしいとする意見も多くありました。会場では「都内では見たことない」「売ってあげれば買いたい」と来場者から直接意見を聞く場面もありました。

高糖度トマトをはじめ銘柄トマトは現在数多く流通し消費者の選ぶ基準が厳しくなっていますが、今回の結果からはまだまだ販路や消費の拡大に伸びしろがあると感じられました。流通量には限界がありますが、地道な試食宣伝とともに多くの売り場の展開により消費者との接点を作り、食味を生かした知名度の向上や需要拡大を通じ、今後も産地の発展につながると期待されます。



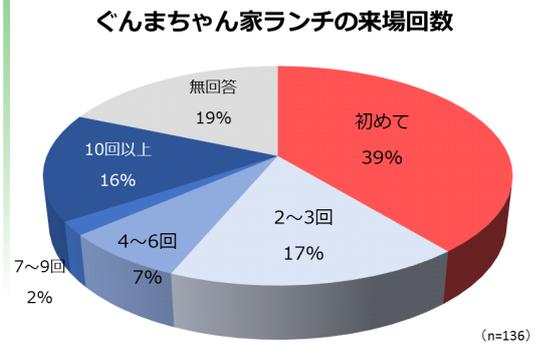
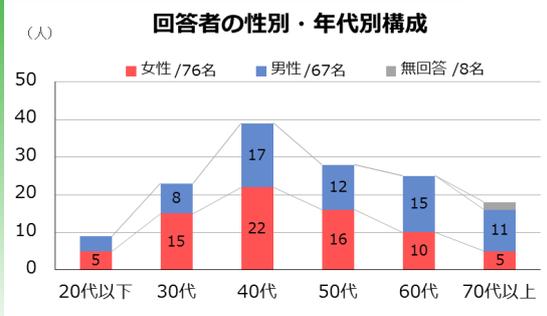
ブリックスナイン

※他のアンケート結果は別紙参照

ブリックスナインに関する消費者アンケート 結果

1. 実施概要

- 日 時／3月6日(火)～7日(水) 11:00～15:00
- 回答者／ぐんまちゃん家水沢うどんランチ来場者(注文者)
- 回答数／151名
- アンケート実施方法／高糖度トマト「ブリックスナイン」の試食提供とともに、アンケートを配布し回答を依頼 ※回答者のランチイベントへの来場経験は右のグラフのとおり



2. 試食した高糖度トマト「ブリックスナイン」の食味評価

出荷最盛期を迎えている本県JAにたみどり産の高糖度トマト「ブリックスナイン」を来場者へ試食提供し、併せてその食味評価やトマトの消費に関するアンケートを実施した。

「ブリックスナイン」の食味について右表の5つの項目で5点満点評価をしてもらったところ、甘さは平均4.2点、酸味(の強さ)は2.8点、甘さ・酸味のバランスは4.1点、味の濃さは4.0点となり、総合的なおいしさの評価は4.3点となった。おいしさ(総合評価)については9割近くの方が5または4点と評価しており、4つの評価項目以外にも、食感や風味、見た目なども含めた総合的な食味評価が非常に高い結果となった。

試食した方からは、甘さとともに酸味がしっかり感じられる甘酸バランスを評価するとともに、皮や果肉のしっかりとした歯応えがトマトらしいと好評の声もあり、どこで購入できるのか?という問合せも多数ありました。一方で、「皮が硬い」との意見も複数あり、皮や果肉の硬さには賛否が分かれた。

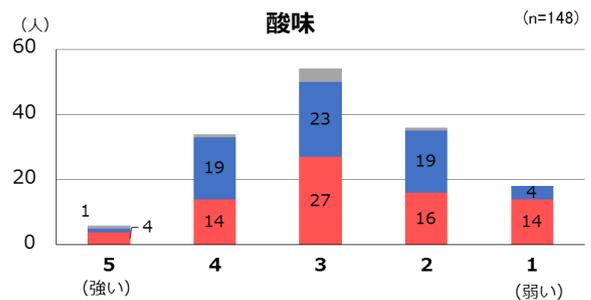
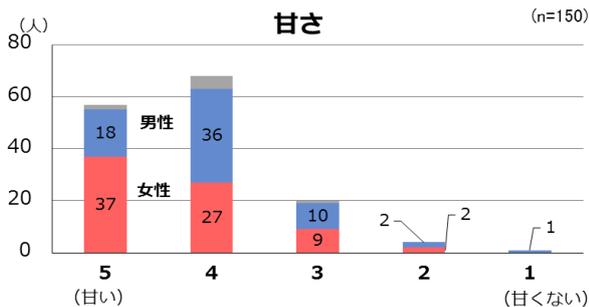
そのほかの感想等は次のとおり。

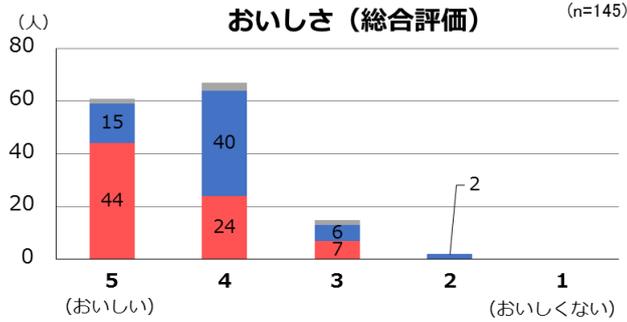
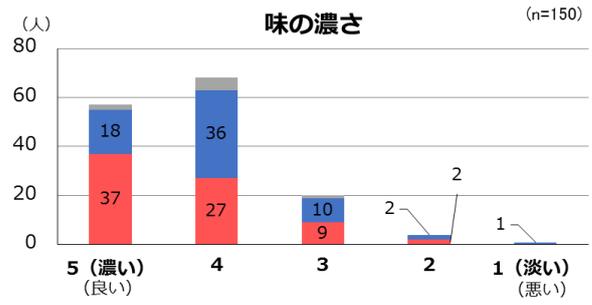
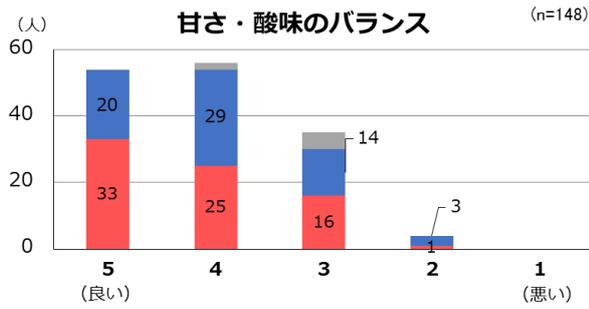
- 味が濃くて、歯応えがあり、おいしかった。
- 果肉がしっかりしていて食べごたえがあった。
- トマトの強い酸味が苦手だったが、フルーツのようなこのトマトなら今後食べたい。
- 昔の露地物のトマトのようにさわやかな青味もあり、かつ甘みもしっかりしていておいしかった。
- 少し青臭さがあった。
- 皮が硬く、口に残るのが気になった。

「ブリックスナイン」の食味評価(点)

甘さ	4.2
酸味	2.8
甘さ・酸味のバランス	4.1
味の濃さ	4.0
おいしさ(総合評価)	4.3

※5点満点評価



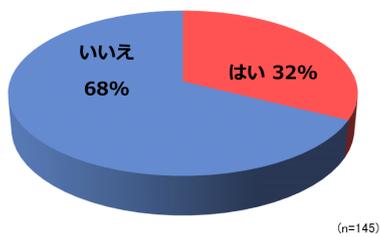


3. トマトに関する消費者意識等の調査

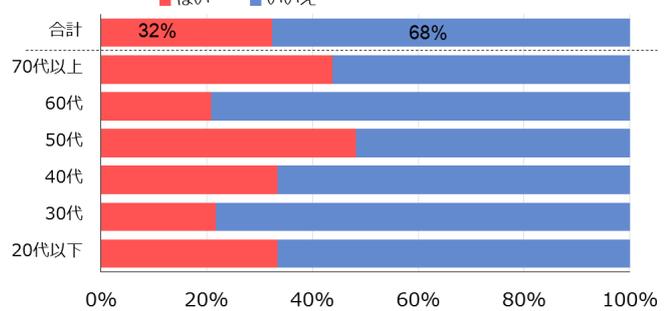
(1) 「群馬県がトマトの産地である」ことを知っている？

- 産地の認知度は32%で、過去3年間の調査品目の中ではやまといもに次いで8番目となった。
- 年代別の傾向は見られないが、ぐんまちゃん家のランチイベント来場経験と認知度の関係については、来場経験が多いほど認知度(割合)が高まった。

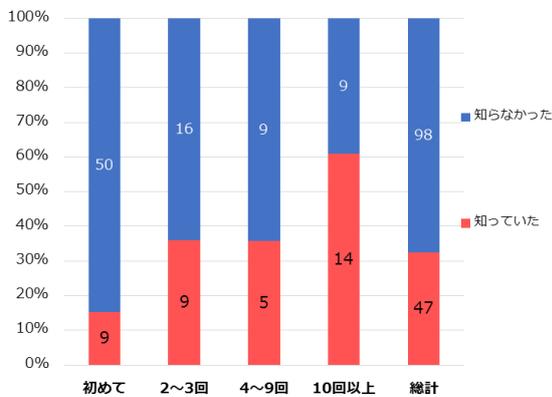
「群馬県がトマトの産地」であることを知っていた？



「群馬県がトマトの産地」であることを知っていた？ (年代別)

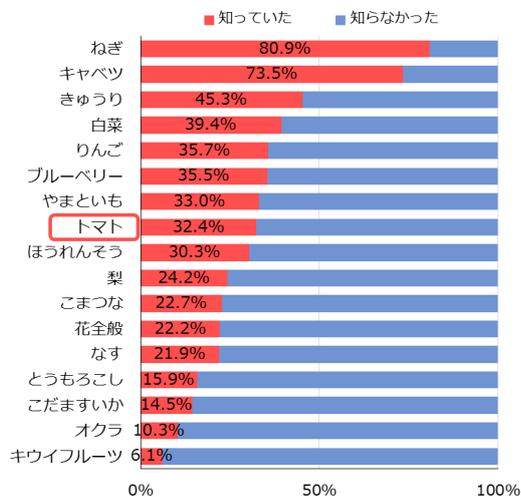


ランチイベント来場回数とトマト産地の認知度



※グラフ内の数字は人数で、来場回数の無回答者を除く

<参考> 「群馬が〇〇の産地である」認知度

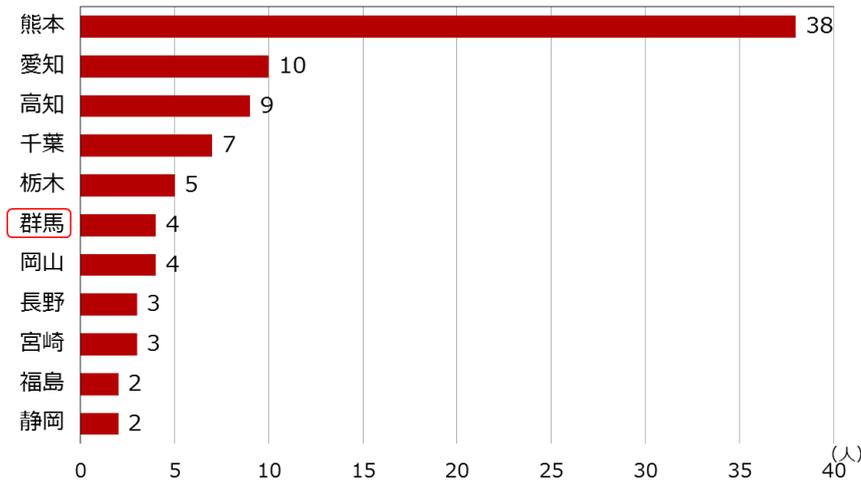


※東京園芸情報センター実施アンケート (H27~29) より

(2) トマトの産地としてイメージする都道府県は？

- ・1位は熊本県で他と大きく差をつけ、2位が愛知県、3位が高知県となった。本県は6番目に多かった。
- ・産地別出荷量と東京都中央卸売市場における入荷量が多い都道府県は<参考>のとおりで、年間出荷量や市場へのお入荷量が多い熊本県のほか、愛知県はイメージと一致した。一方、高知県はトマトの上位産地でなくともトマト産地のイメージがあり、反対に栃木県は実績の割に回答者が少なかった。

トマト産地としてイメージする都道府県は？（自由記述回答）



<参考>

上段は出荷量、下段は東京都中央卸売市場入荷量。左は年間、右は冬春（12～6月）の数値。

平成28年産トマトの産地別出荷量				平成28年産冬春トマトの産地別出荷量			
順位	産地名	出荷量(t)	占有率	順位	産地名	出荷量(t)	占有率
1	熊本	125,100	19%	1	熊本	101,300	15%
2	北海道	54,300	8%	2	愛知	40,400	6%
3	茨城	45,700	7%	3	栃木	27,600	4%
4	愛知	43,900	7%	4	千葉	21,900	3%
5	千葉	37,000	6%	5	福岡	16,200	2%
6	栃木	34,000	5%	6	宮崎	15,300	2%
7	岐阜	24,200	4%	7	埼玉	12,600	2%
8	福島	24,100	4%	8	茨城	12,300	2%
9	群馬	21,100	3%	9	群馬	11,500	2%
10	福岡	17,600	3%	10	静岡	10,500	2%

出典：平成28年産野菜生産出荷統計（農水省）

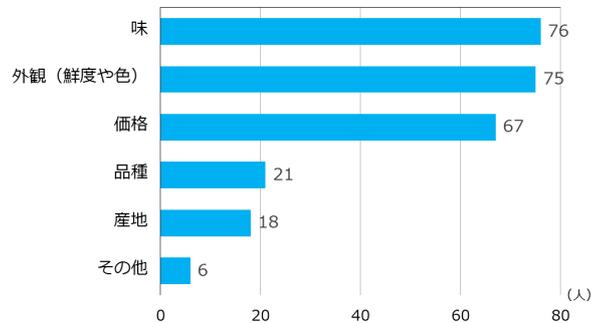
平成29年東京都中央卸売市場における トマトの産地別入荷量				平成29年東京都中央卸売市場における 冬春トマトの産地別入荷量			
順位	産地名	入荷量(t)	占有率	順位	産地名	入荷量(t)	占有率
1	熊本	17,175	20%	1	熊本	14,596	17%
2	栃木	12,648	15%	2	栃木	10,871	13%
3	千葉	8,238	10%	3	愛知	5,559	7%
4	愛知	6,983	8%	4	千葉	3,779	4%
5	茨城	5,587	7%	5	茨城	2,834	3%
6	青森	4,988	6%	6	群馬	2,028	2%
7	北海道	4,885	6%	7	静岡	1,915	2%
8	群馬	4,561	5.4%	8	埼玉	1,646	1.9%
9	福島	4,126	4.9%	9	福岡	1,235	1.5%
10	静岡	2,555	3.0%	10	宮崎	1,032	1.2%

出典：東京都中央卸売市場統計

(3) トマトを購入する際、どんな点を重視する？

- ・重視する点として「味」「外観（鮮度や色）」「価格」の回答が多く、トマトを購入するには他の品目と異なり様々な点に注意していることがわかった。
- ・「品種」や「産地」は1割ほどで、やや少なかった。

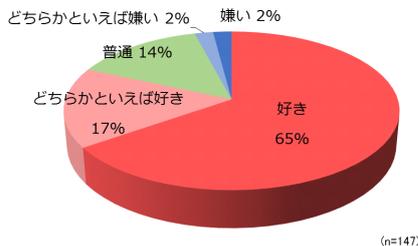
トマトの購入時に重視する点は？（複数可）



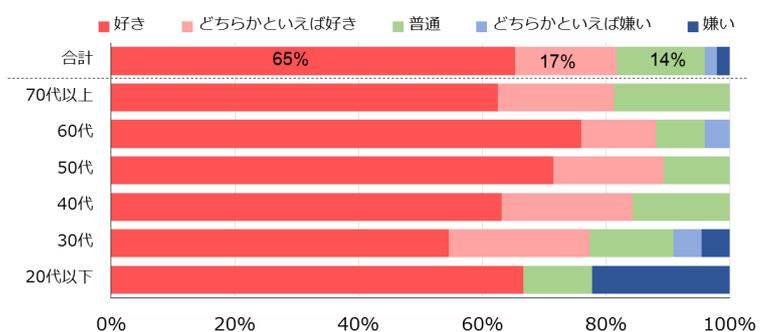
(4) トマトは好き？嫌い？

- ・「好き」が半数を超えて65%となり、「どちらかといえば好き」と併せると81.6%だった。反対に「どちらかといえば嫌い」「嫌い」は併せて4%（147名中6名）だった。
- ・年代別にみると60～40代で「好き」「どちらかといえば好き」が比較的高く、若年層は「嫌い」という回答が目立った。

トマトは好きですか？



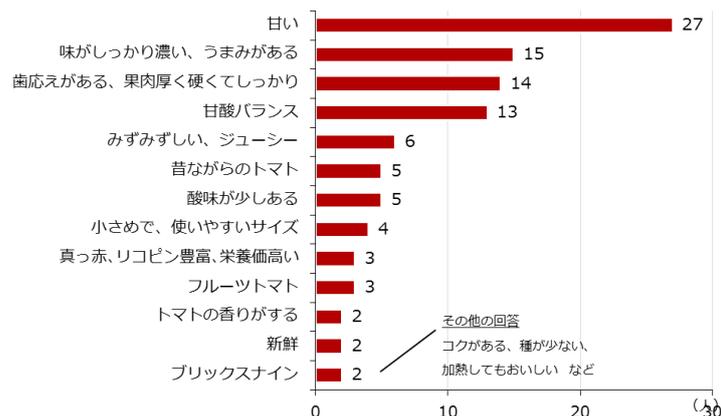
トマトは好きですか？（年代別）



(5) どんなトマトを食べたい（購入したい）？

- ・最も多く聞かれたのは「甘い」で、他と大きく差をつけた。次いで「味がしっかり濃い」や「歯応えがある」「甘酸バランスが良い」となった。

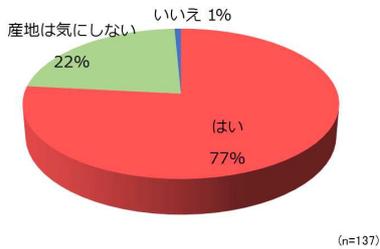
どんなトマトを食べたいと思うか？（自由記述回答）



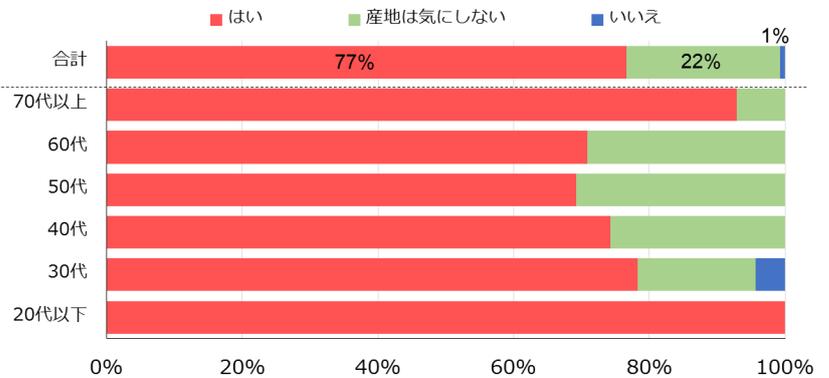
(6) 今後、群馬県産トマトを買って食べたい？

- ・「はい（食べたい）」が全体の77%となり、「産地を気にしない」は22%、「いいえ（食べたい思わない）」は1%となった。
- ・年代別では、前問でトマトが「好き」ではない、または「嫌い」という方が比較的多かった若年層において「はい（食べたい）」の回答が多く、20代は最も多かった。

今後、群馬県産のトマトを
購入して食べたい？



今後、群馬県産トマトを購入して食べたい？（年代別）



(7) 今後、群馬県産トマトを買って食べたい？

- 地元（群馬）にいてもこんなにおいしいトマトがあると知らなかった。
- 移転後もこういった試食を積極的にやって、群馬のおいしいものをPRして。
- 知らない産地のものが食べられてうれしい。知るきっかけになって良かった。
- 群馬のトマトを近所で見かけない。ブリックスサインは食べやすく、どこでも買えるようにしてほしい。
- 「ブリックスサイン」という名前を初めて聞いた。もっとアピールを。